

まきもの  
ニ巻物をつくろう②  
無款《江戸名所絵巻》  
吉澤記念美術館

作者：不明（無款）  
かいたひと：  
なまぎかいてないので  
わかりません  
作品名：  
《江戸名所絵巻》  
そのなまえ：  
まきものしよまき  
絵をかいた年：  
江戸時代中期  
(300ねんぐらいまえ)

★佐野市立  
吉澤記念美術館  
よじぞわきねん  
びじゅつかんに  
ホンモノがあります

えい  
江戸（いまの東京）の  
有名な場所などが  
かかれています  
2つで1セットの  
巻物のです。  
1巻めには、  
上野の花見や田植え  
王子稲荷など、  
2巻めには武家の  
屋敷のすてきな庭や  
隅田川で舟にのって  
あそぶ人たちが  
かかれています。  
もしかすると  
庭をながめている  
男の人が、この絵を  
たのんだのかも  
しれません。

ホンモノは  
もつと大きいよ！  
みられるときは  
ホームペーシで  
おしらせします。



わたしがどこにいるか、わかるかな？



上巻の途中から



おひらき



おひらき  
(しんをはる)

■まきもの■

- ①この紙を  
いんぱくする。
- ②竹びこかストローを  
5センチぐらいに  
切ったもの  
(「しん」にします)
- ③きれいな紙を  
4×7センチに  
切ったもの  
(巻物に巻く  
表紙にします)
- ④きれいな色の  
わこむ  
※かんはる人は細めの  
やわらかいひもやりボコ  
15センチぐら  
(いりあ)糸がおススメ

■つくりかた■

- ①この紙を黒い線  
ところで切る。
- ②「のりしろ」に  
のりをぬこてる枚の  
紙をつなげる。  
※絵をまじらぐら  
あるので、かたねはる
- ③できた「長い紙」  
の右はしに  
「きれいな紙」を  
はこて「表紙」を  
つくる。  
つうらがわを表  
(絵の見える方)  
にして、はる。  
※ははが絵と合  
かたら切こてあわせる。
- ④左はしの  
「しんをはる」の  
ところのにりを  
しつかりぬこて  
左はしから  
竹びこかストロー  
にまきつける。
- ⑤しばらくのりを  
かわかしたあと、  
左から巻いていく。
- ⑥わこむでとめて、  
完成！

※かんはる人はわこむの  
かわりにひもやりボコを  
この「表紙」につける。  
くわしくは  
美術館サイト内  
「おうちで書美」の  
写真を見てください。